

## 平成31年度4月分調査研究活動実績

議員名 高橋 徹

県議会議員として最後の1ヶ月間での報告となりましたが、今回の報告書では、これまで視察調査をさせていただいた方々を、挨拶を兼ねて回らせていただきました。

特に、素材生産業協同組合の顧問も平成7年からさせていただいていた事もあり、事務所は基より各地区の現場にも足を運び、これまでの成果や今後の方向性等についても情報交換を行ってきました。

総じての意見としては、県の取組みについては高い評価であったが、人材不足についての今後に不安を持っている事業者が多く見受けられた。しかし林業・農業については、高知県として最も重要な産業である事から、これからも知恵を出し合い発展してほしいと願う所であります。

次に河川に関する事つまり環境対策については、これまでも随分高知県に提案もしてきた所ありますが、予算も伴う事から、残念さが残っている。中山間地域の振興や移住の面からも自然を大切にすることはとても大切な事であるにも関わらず、高知県の取組みは総じて高くありません。今後の努力に期待して参りたいと思います。

防災対策については、近年の集中豪雨、1時間に100mm近く降る雨対策について市域におけるほとんどの地区で対策ができていない、つまり雨水排水について上限77mmを想定しての雨水施設となっている事から各地で浸水が起きている。この事は国による国費負担の見直しを早急を実施し、安全で安心して暮らす事のできる街づくりを進めてほしいと願っている。

以上